



教育目標

「命と人権を大切にし、夢に向かって歩み続ける子」

めざす子ども像

自ら学び続ける子 (学力)



学習の基礎・基本を習得し、課題に対して主体的に学び、新たに生じた問題に対し、解決に向け繰り返し学び続ける子

具体的な取り組み

- 基礎・基本的な内容の反復学習の充実
- 子ども一人ひとりに応じた学習と協同的な学習の充実
- 学習規律・学習習慣の定着
- 家庭学習の充実・徹底
- 読書活動の推進
- 「わかった」と実感できる授業の創造と ICT 機器の活用力向上
- 【数値目標】
- ◆「授業がよくわかり楽しい」【児童 90%以上】
- ◆「基礎学力の定着にむけての取り組みが進められている」【保護者 90%以上】
- ◆「家で勉強している (平日 10 分×学年、1 年生は 15 分以上)」【児童 90%以上】
- ◆「学校や家でよく読書をしている (週 3 日以上)」【児童 90%以上】

心豊かな子 (人権)



自他の命や人権を尊重し、人権課題を自分ごとと捉え、正しく判断する中で、仲間と協力し合いながら問題解決を図る子

具体的な取り組み

- 互いの良さや思いを認め合う場の設定。子ども一人ひとりの自尊感情を高め、子どもたちが相互に認め合える学級の形成。
- 主体的に差別をなくしていく意欲と実践の態度を育む授業の創造
- 外部講師を招聘する等による人権にかかる教職員研修の充実
- 家庭・地域と連携した講演会・懇談会の実施
- 【数値目標】
- ◆「自分の好きなどが言える」【児童 90%以上】
- ◆「いっしょに話したり遊んだりできる友だちがいる」【児童 100%】
- ◆「人権の尊重を基調とした人権・同和教育が行われている」【保護者 90%以上】

夢と希望をもって前向きに行動できる子 (キャリア)



将来の夢の実現に向けて、地域や社会と結びついた学びの中で、主体的に学び、社会的自立を図ろうとする子

具体的な取り組み

- 学級活動・児童会活動などの特別活動の充実。
- 社会的自立に必要な能力や態度を養う係活動・当番活動の充実。
- 夢の実現に向けた「キャリアサポート」による支援の充実
- 家庭・地域・保育所(園)・中学校との連携
- 【数値目標】
- ◆「将来の夢や目標を持っている」【児童 90%以上】
- ◆「自分たちの地域が好き」【児童 90%以上】
- ◆「健康と安全に気をつけて生活している」【児童 90%以上】
- ◆「自分から進んであいさつをしている。」【児童 90%以上】

家庭・地域・保育所(園)・中学校との連携

- 家庭訪問や懇談会、通信やマチコミなどで、子どもたちの様子や連絡などをきめ細かく伝えます。地域にも、学校だよりやホームページなどで情報発信と共有に努めます。
- ◆「学校は保護者や学校運営協議会等の意見を取り入れて、学校改善に努めている」【保護者 90%以上】

信頼される学校づくり

教職員が働きやすい環境整備

- 教職員が笑顔で元気に子どもたちと向き合えるよう、総勤務時間を縮減します。
- 学校安全衛生委員会を定期的開催します。
- ◆一人当たりの月平均時間外労働【30h以下】
- ◆月45hを超える時間外労働者【0人】